



2023年11月30日

各位

会社名 あいホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長 佐々木 秀吉
(コード：3076 東証プライム市場)
問合せ先 経営管理部長 佐藤 哲
(TEL 03-3249-6335)

会社名 岩崎通信機株式会社
代表者 代表取締役社長 木村 彰吾
(コード：6704 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 時田 英典
(TEL 03-5370-5111)

**あいホールディングス株式会社と岩崎通信機株式会社の
資本業務提携及びあいホールディングス株式会社による岩崎通信機株式会社が実施
する第三者割当増資の引受け（持分法適用関連会社化）に関するお知らせ**

あいホールディングス株式会社（以下「あいホールディングス」といいます。）と岩崎通信機株式会社（以下「岩崎通信機」といい、あいホールディングスと岩崎通信機を総称して「両社」といいます。）は、本日開催の各社の取締役会において、両社の間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うことについて決議しましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

なお、あいホールディングスは、本資本業務提携に伴った岩崎通信機が実施する第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」といいます。）の引受けにより岩崎通信機の普通株式4,900,000株（2023年9月30日現在の発行済株式総数及び第三者割当増資に係る株式数を合計した発行済株式総数14,980,344株に対する所有割合32.71%、2023年9月30日現在の総議決権数及び本第三者割当増資に係る株式の総議決権数を合計した議決権数148,966個に対する割合32.89%（小数点以下第三位を四捨五入。以下同様。））を取得し、岩崎通信機はあいホールディングスの持分法適用会社となる予定です。

1. 本資本業務提携の目的及び理由

あいホールディングスは、「全ては信頼と誠実から始まり、人と社会に認められる価値を創造する」というグループの企業理念のもと、監視カメラシステムのセキュリティ機器事業や、業務用及び個人向けカッティングマシンを中心とした情報機器事業の2大事業を中心に、カード及びその他事務用機器事業、計測機器事業、設計事業などがあり、新たに第三の柱となるべく脱炭素システム事業を立ち上げております。各々の事業の成長と発展に加えて、積極的に国内はもとより海外市場に於ける業務提携やM&Aを含めた事業運営を推進しています。

一方、岩崎通信機は、「スピードと創意、そして対話を何よりも重んじ、明るく活力のあるチャレンジ精神に溢れた会社」を経営基本として掲げ、情報通信、印刷システム、電子

計測の各事業分野で、顧客の多様なニーズに対して個性的で品質の優れた商品及びサービスを提供しています。また現在は、中期経営計画「REBORN」の基本方針に則り、徹底した固定費削減と成長戦略の促進を実現するための抜本的な経営改革を推進しており、今後各事業のビジネスにおいて効率化や強化等を図り、ESG 経営も併せて推進することで、IWATSU グループのさらなる拡大と成長を目指しています。

両社はともに計測機器事業を行い、両社の事業は親和性が高く、販売・開発・製造の各プロセスにおいてお互いに補完し合える可能性があり、本資本業務提携について、両社にて協議を続けてきました。

この協議の結果、本資本業務提携を実施することで、お互いの事業運営を補完し合い、両社の安定的な事業運営及び両社の企業価値を高めることが可能であると判断いたしました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

両社は事業拡大を図ることを目的として、協働することに合意しており、今後、協力体制の構築を進めてまいります。主な内容は以下のとおりです。

- ① あいホールディングス及びそのグループ各社を発注者、岩崎通信機を受託者とする受託生産事業の拡大
- ② 両社の受託生産事業に関連する共同研究開発
- ③ あいホールディングスの 100%子会社であるグラフテック株式会社の計測機器事業を岩崎通信機に譲渡すること等による経営リソースの最適化
- ④ 計測機器事業及び受託生産事業におけるリソース及びノウハウの相互提供

(2) 資本提携の内容

あいホールディングス及び岩崎通信機は、本資本業務提携を積極的に推進することを明確化するとともに、その実効性を高めるため、以下の内容で、本第三者割当増資を実施いたします。

あいホールディングスは、本第三者割当増資により、岩崎通信機の普通株式 4,900,000 株（2023 年 9 月 30 日現在の発行済株式総数及び第三者割当増資に係る株式数を合計した発行済株式総数 14,980,344 株に対する所有割合 32.71%、2023 年 9 月 30 日現在の総議決権数及び本第三者割当増資に係る株式の総議決権数を合計した議決権数 148,966 個に対する割合 32.89%、総額 3,714,200,000 円）を取得します。

本第三者割当増資の詳細につきましては、岩崎通信機が本日公表した「第三者割当による新株式発行、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 当事会社の概要

① あいホールディングスの概要

(1) 名 称	あいホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋久松町 12 番 8 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 佐々木 秀吉	
(4) 事 業 内 容	傘下子会社及びグループの経営管理ならびにそれに付帯する業務の遂行	
(5) 資 本 金	50 億円（2023 年 9 月 30 日現在）	
(6) 設 立 年 月 日	2007 年 4 月 2 日	
(7) 大株主及び持株比率 (2023 年 9 月 30 日現在)	佐々木 秀吉	24.51%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	14.54%
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	5.86%

	光通信株式会社	5.16%		
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.65%		
	あいホールディングス社員持株会	1.63%		
	J. P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A. 381572 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.62%		
	第一生命保険株式会社 (常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	1.60%		
	野村信託銀行株式会社 (退職給付信託・ 三菱UFJ信託銀行口)	1.35%		
	THE BANK OF NEW YORK-JASDECTREATY ACCOUNT (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.29%		
(8)	あいホールディングスと岩崎通信機との間の関係			
	資 本 関 係	両社の間には、記載すべき資本関係はありません。		
	人 的 関 係	両社の間には、記載すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	両社の間には、記載すべき取引関係はありません。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(9)	最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。)			
	決算期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
	純 資 産	53,765	61,337	67,271
	総 資 産	66,635	75,418	80,524
	1株当たり純資産 (円)	1,135.32	1,295.11	1,420.43
	売 上 高	46,219	47,059	46,396
	営 業 利 益	9,447	9,850	9,434
	経 常 利 益	9,879	10,848	10,519
	親会社に帰属する 当期純利益	5,863	7,738	8,243
	1株当たり当期純利益 (円)	123.81	163.40	174.06
	1株当たり配当金 (円)	45.00	60.00	80.00

② 岩崎通信機の概要

(1)	名 称	岩崎通信機株式会社
(2)	所 在 地	東京都杉並区久我山1丁目7番41号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木村 彰吾
(4)	事 業 内 容	・情報通信、印刷システム、電子計測分野における機器の開発、製造、販売及びサービスの提供 ・不動産の賃貸等
(5)	資 本 金	60億円 (2023年3月31日現在)
(6)	設 立 年 月 日	1938年8月14日
(7)	大株主及び持株比率 (2023年9月30日現在)	The Hongkong and Shanghai Banking Corp. 26.88% Ltd. (常任代理人 香港上海銀行東京支店) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 6.22% 株式会社三菱UFJ銀行 4.96%

	株式会社日本カストディ銀行	4.66%		
	日本生命保険相互会社	2.99%		
	明治安田生命保険相互会社	2.99%		
	岩通協力企業持株会	2.39%		
	岩通グループ従業員持株会	1.77%		
	加賀電子株式会社	1.51%		
	岩通販売店持株会	1.46%		
(8) 岩崎通信機とあいホールディングスとの間の関係				
資本関係	両社の間には、記載すべき資本関係はありません。			
人的関係	両社の間には、記載すべき人的関係はありません。			
取引関係	両社の間には、記載すべき取引関係はありません。			
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。			
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。)				
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純資産		24,971	25,359	24,176
総資産		36,110	36,441	35,316
1株当たり純資産(円)		2,516.42	2,551.64	2,425.27
売上収益		21,706	23,182	22,903
営業利益		△968	501	△983
経常利益		△896	590	△905
親会社に帰属する当期純利益		5,233	595	△1,181
1株当たり当期純利益(円)		527.52	59.96	△118.64
1株当たり配当金(円)		40.00	25.00	—

4. 日程

あいホールディングスの取締役会決議日	2023年11月30日(本日)
岩崎通信機の取締役会決議日	2023年11月30日(本日)
本資本業務提携に係る契約締結日	2023年11月30日(本日)
本第三者割当増資の払込期日	2023年12月18日(予定)

5. あいホールディングスによる本第三者割当増資の引受けに伴う取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 取得前の所有株式数	—
(2) 取得株式数	4,900,000株 (議決権の数:49,000個) (議決権所有割合:32.89%)
(3) 取得価額	3,714,200,000円
(4) 取得後の所有株式数	4,900,000株 (議決権の数:49,000個) (議決権所有割合:32.89%)

6. 今後の見通し

(あいホールディングス)

本資本業務提携により、岩崎通信機はあいホールディングスの持分法適用会社となる予定であり、それに伴いあいホールディングスは2024年6月期の連結業績において、持分法投資利益を計上する見込みです。この影響額については現在精査中であり、影響額が判明

した場合には、速やかに開示いたします。

(岩崎通信機)

岩崎通信機は本資本業務提携が、岩崎通信機の企業価値及び株主価値の向上に資するものと考えておりますが、現時点における 2024 年 3 月期の業績への具体的な影響額は未定です。

以 上